第九たいむず

No.1　2012.6.7　通刊994号　担当　GON

ホームページ：www.takasaki9.com　メールアドレス：takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483TEL/FAX:027-323-0233（団長渡辺） 携帯電話:080-5474-2673（事務局長中村）

今日から、高崎第九合唱団新年度、その初日は発声式です。「**たいむず**」も、上記の帯に変え、気分一新、新執筆者も加え、皆様の機関紙として、その役割を果たしたいと思います。ふるってご参加頂き、みんなの「**たいむず**」になるようお願いします。執筆陣一同より、ご協力、よろしくお願いします！！！

◆ 第39回の発声式を迎えて　団長　渡辺義之

第7回ヨーロッパ公演プレコンサートと位置づけたメイコンサートは大成功に終りました。指導の先生方の熱心な御指導と団員一同努力の成果と共に喜びましょう。この勢いで本番のバルセロナ公演も成功させたいと思います。

さて今日から新しい年度に入ります。指導陣に新しい先生を迎えて、団員も新しい気持ちでスタートしたいと思います。長い歴史の中に常に新しい空気を入れることで第九合唱団は成長していくのだと思います。昭和49年に第1回の発声式を迎えた時の団員は明治・大正・昭和生まれでした。本日は昭和・平成の仲間で第九の合唱練習をはじめます。“ベートーヴェンの第九交響曲を群馬交響楽団と歌おう”というスローガンで始めた高崎第九合唱団の活動もいまや高崎の風物詩として定着しました。本年は10月のバルセロナ公演と12月の定期演奏会とで忙しい年になります。

健康管理に注意してよい演奏会にしたいと思います。感動は活力を生み出し、活力が幸せを作り出します。1年間お互いに頑張りましょう。

◆ 第39回第九発声式によせて　副団長・指揮者　赤羽洋子

今年は海外公演の年、そして来年の第40回公演に向けて準備を始める年。2つの大きな行事目前にして皆さんを引っ張っていく責任の重さに身の引き締まる思いです。15周年記念に初めての海外公演、ドイツハイデルベルグでの興奮が蘇ります。日本人のドイツ語でドイツ人の前で歌うなんてと議論されましたが、そんな事は問題ではありませんでした。音楽に国境が無いと肌で感じられた最初の瞬間でした。海外公演ではいつも感動を味わいました。生活の中に音楽が生きている文化。そしてその中に団員がいて私がいる。その存在自体が奇跡の連続でした。今年はどんな感動が待っているのか楽しみです。

メイコンサートでの素晴らしい合唱、アルトの充実ぶりに頭が下がりました。5ヶ月弱での練習で立派に歌い上げた皆さんに拍手を贈ります。この調子でスペイン公演、39回公演と力を付けて内容の伴った演奏会が出来ますよう、一人一人の責任と努力を期待しています。

◆ 2012年度指導体制　（赤字は、新任の先生です。追々この場にもご登場頂きます。）

12月15日（土）の第39回演奏会に向けての指導体制は以下のとおりです。

総合指導者（指揮者）	赤羽　洋子先生	ピアノ伴奏	ユリヤ・レヴ先生
合唱指導（バス所属）	住谷　伴　先生	ピアノ伴奏	高橋　瑠美先生
合唱指導（ソプラノ所属）	瀧川　幸恵先生	ピアノ伴奏（スペイン公演）	
合唱指導（アルト所属）	木村　留美先生		新井　裕子先生

◆ 練習スケジュール・楽譜・出席簿・会員登録

◎今年の「クリスマスメドレー」は「**4**」です。練習スケジュール表は例年の様に「クリスマスメドレー4」楽譜に入れず別刷りで配布します。「たいむず」の横に置いておきます、各自もらってください。

◎「クリスマスメドレー4」楽譜は、200円です。以前のものをお持ちの方は、新規購入は不要です。沢山書き込みのある物を有効にお使い下さい。「第九」（赤紫のベーレンライター版）2300円、「ハレルヤ」（NOVELLO 社版）700円です。無い方は受付で求めて下さい。

◎出席簿は例年どおり7月より出します。会費未納の方は6月中に登録と納入をお願いします。7月より演奏会まで皆勤の方には、ごほうび（色紙）が予定されています。

◆ 今後の予定　――練習会場にご注意下さいーー

6月　7日(木)　新年度第九「発声式」（**以降6月28日までは高崎カトリック教会**）
6月17日(日)　海外特別練習　　高崎市中央公民館　13:30～16:30
7月　5日（木）練習会場は、高崎市中央公民館集会ホールになります。（冷房有り）～8月30日まで
7月22日(日)　旅行説明会＋海外特別練習　（**高崎カトリック教会**）13:30～16:30
8月19日(日)　サマーレッスン　高崎市中央公民館　13:30～16:30　海外特別練習。　納涼祭
9月　9日(日)　海外結団式・最終説明会　ホテル・メトロポリタン高崎11:00～

◆ 赤羽先生、高崎市民音楽連盟　理事長にご就任

この度、赤羽先生が推され、「高崎市民音楽連盟　理事長」にご就任なさいました。
今後の高崎市の音楽文化発展向上にご活躍が期待されます。おめでとうございます。

◆ メイコンサートの上毛新聞記事です。またDVDも素敵なのが出来ました

テノール林さんより記事投稿がありました。DVD も素敵なのが出来ました。予約の方は受領下さい。

和洋の歌高らかに　高崎第九合唱団

NPO法人高崎第九合唱団（渡辺義之団長）の「メイコンサート2012」が高崎市の群馬音楽センターで開かれ、10月に予定しているスペイン公演で歌う曲などを披露。約千人の観衆を楽しませた。ステージは4部構成で行われ、第1部では「さくらさくら」「故郷」など日本の歌6曲を、第2部は、スペインの歌7曲を披露。「禁じられた遊び」はギターソロも加わり、重厚感を演出した。後半はオペラ「カルメン」から5曲を合唱した。

同合唱団は23年前から欧州公演を行っており、今回で7回目。バルセロナ市のオーケストラと第九交響曲を演奏する予定。

2012 6/3 上毛

歌声を披露する高崎第九合唱団

♪イベント情報♪

☆華と掛け軸　ふたり展　6月15日～　高崎シティギャラリー　第5展示室　入場無料

ソプラノの入澤洋子さんが掛け軸を出展されます。草月流の華と現代的な掛け軸の織りなす世界をご鑑賞ください。6/15(金)～6/20（水）10:00～18:00（最終日 15:00 終了）

☆合唱団JOY　第8回定期演奏会7月8日（日）14:00～　群馬音楽センター

見覚えのある顔がたくさん出演します。（^^）　懐かしい歌、日本の歌、組曲「二度とない人生だから」より、ポピュラーオンステージ、「ヨハンシュトラウスの世界」など盛りだくさんなステージです。
ユリヤ先生らの室内楽「トリオ・アンファリア」の演奏もあります。ぜひ応援に来てください。
チケットご希望の方は第九にもたくさんいるJOYの団員まで。チケット代金は 1,000 円です。

◆ JOYの定期演奏会の歌 『母』　　テノール　四戸敬昭

（上記）7月8日のJOYの定期演奏会の中に、『母』という歌（竹久夢二作詞、小松耕輔作曲）があります。私にとっては、とても困ってしまう選曲です。歌の途中で、涙があふれてしまって、声が出なくなるんです。合唱団員は、毅然として歌わねばならぬのだ、と思いつつも、ダメなんです。この『母』という歌は、遠くから帰ってくる息子を母がお家の外で待つ歌です。私が19歳の頃、既に未亡人だった私の母が、東京のオンボロ下宿から盆、正月に帰ってくる私を、優しく、暖かく、ひっそりと待っている姿を、この歌は唄ってくれています。1番と2番の間のピアノの間奏（ユリア先生）は、よけいに涙を誘います。甘えん坊に育った（甘えん坊に育てられた）せいか、母は、私のことを絶えず想っていました。ふるさと、そして、母は崇高です。

（＜記者GON追記＞この四戸さんのお母さんのお墓に一緒にお参りしてきました。岩手県花巻から昨年の第九演奏会の可愛い弟の初舞台を観るため、初めて群馬県高崎市を訪れたお姉様に会うために、四戸さんにお願いし被災地を巡りをし、花巻に行きました。第九合唱団の支援にありがとうと言ってくれ、「岩手頑張ります」とアンケートに書いて下さったお二人のお姉様に第九合唱団のお礼を申し上げ、楽しく花巻の夜を過ごし、翌日、四戸さんのお母様のお墓もお参りさせてもらいました。私の母は98歳で未だ健在ですが、全ての母親は崇高といえる、そんな息子でありたいです）